

平成22年度 第1回市民活動サポートセンター運営委員会 会議概要

平成22年5月20日（木）18:30～20:00

横須賀市立市民活動サポートセンター

出席委員 13名…井上、鷹野、小野、加藤、河村、木曾、佐倉、前川、根本、増田、本間、永島、渡辺
事務局 2名…市民生活課 山口、今野
指定管理者 2名…NPO法人YMCAコミュニティサポート 田邊、沼崎
傍聴者 0名

1 報告事項

事務局より新委員長の選挙結果発表があった。加藤さんが2票、木曾さんが1票、根本さんが3票、本間さんが2票、前川さんが1票、名前がないなどの無効票が2票であった。その結果、根本さんが委員長に選出された。委員長職務代理に河村さんが信任を得た。市民生活課の三富主査の後任である山口主査の自己紹介後、次第に沿って報告を行った。

[意見概要]

1-(2) 利用状況・利用者の声について

(指定管理者)

市民活動サポートセンターでは、21年度の利用者数が初めて4万人を超えた。

(市民生活課)

久里浜のサポートセンターの利用者数は20年度に比べて70人減っている。複写機・印刷機も減っている。追浜は20人程度の減りがあった。複写機利用が多少増えたが、印刷機利用は減っている。

(指定管理者)

「展示コーナー」は名称を「活動紹介コーナー」へ変更した。展示するだけではないという本来の利用目的に合わせたため。

1-(3) 平成21年度実施事業について・のたろんフェア2010報告

(指定管理者)

のたろんフェアは来場者数が前年に比べて減ってしまった。悪天候のせいもあると思う。

のたろんステージでは1日目は雨で場所も変更したうえ、寒さのため集客に課題が残った。雨天のため荷物が運べない団体が当日キャンセルになり事前の打合せが必要と感じた。2日目のドブ板ステージでのパフォーマンスは好評だった。

写真コンテストは応募者も増え、フェアの関心を深める効果があった。さらに市民生活課の協力を得た名刺交換会も好評だった。決算については予算内でできた。たくさんの方のご協力を得て、事故もなく無事に終わることができた。皆様、ありがとうございます。

1-(4) 平成 22 年度年間予定について

(指定管理者)

I 委託事業

1. 市民活動サポートセンター指定管理事業

6) 横須賀市内NPO法人聞き取り調査の実施について、活動実態を把握するための冊子をつくりたい。これは「寄付をしたいがどんな団体があるのかわからない」という声に答えたもの。

7) 「夏の市民活動体験」では、スタンプラリーは実施しないことになった。今年は県立保健福祉大学の授業を1コマもらって「夏の市民活動体験」をPRをする予定がある。いくつかの活動団体と一緒に行き、説明の後、申込を受けつけるもの。

II 自主事業

2. 事業

2) 市民活動カフェについて、交流会を企画している。

3) 市民活動団体ボランティア募集冊子の発行については、ボランティアをしたいと来られる方に見せるようなリストなどが今まで無かったため、今回作るようになった。

(委員)

活動紹介コーナーについて質問がある。同じ団体が年に何回も利用しているが、この他に予約したい団体がまだたくさんあるのではないかな。

(指定管理者)

半年前から予約を取れることになっているし、スケジュールを張り出している。現状では利用希望が重なったときは今までそんなにない。重なった場合は他の期日にしてもらおうなどとした。

(委員)

申し出してくれるケースはいいが、申し出はなくても利用しにくいと感じている団体もあるのではないかな。

(委員)

そういうことが考えられるならば、張り出すスケジュールに一言書いておいたらどうか。

(指定管理者)

今度からそうしたいと思う。

(委員)

活動紹介コーナーについて別の質問がある。作品展示コーナーではないということだが、作品は展示してはいけないのか。

(指定管理者)

自分たちの活動をPRする一環としての展示はよい。作品のみ飾ることはやめてもらっている。

(委員)

ボランティア冊子について。今度の更新はいつなのか。

(指定管理者)

1年後位を予定している。

(委員)

利用団体が減っているのに利用者数が増えたことは分析したほうが良いのではないかな。

単に年度初めだからなのかどうか。ここ5年位で初めてテーブルが埋まっているのを見だし、顔ぶれも変わってきている。分析結果によっては取り組み方が変わるのではないか。

(指定管理者)

毎日の利用団体も増えて来ているがなぜかは分からない。これから調べたい。

(委員)

利用者数については時間や曜日によって変わっている。ここ1年位意見が出ていることだが、土日の夜9時以降はあまり利用がない。光熱費、スタッフのことも含め、対策を検討したほうがよいと思う。

(指定管理者)

確かに祝日は1日を通して利用が少ない。日曜夜間も少ない。

(委員)

日曜の夜1時間だけでも早く終わるなどを試験的にしてみてもどうか。

(委員)

日曜しか来られない利用者もいる。公共の施設であるので少ないから閉めるというのはどうか。

(委員)

そういうことも考慮しながら試験的にしてみても。

(事務局)

横須賀市の財政状況を考えるとそれは総合的に考えていかなければいけない。

(指定管理者)

こちらでもこれから現状を把握して検討したいと思う。

2-(1) 市民公益活動団体について

(指定管理者)

今回の新規登録団体は9団体だった。(活動内容の説明)

(委員)

「ヨコスカをよくする会」は政治団体ではないのか。

(指定管理者)

特定の個人を応援しているわけではないので、公益判断をした。

(委員)

公益性があるとされた団体でも公益を外れることや、反対に公益性がないとされた団体が活動内容が変わって公益性があると判断されることはあるのか。

(指定管理者)

活動内容が変わったことを示されれば判断することもあるが、今回はなかった。

その他-(2)

(指定管理者)

夏の市民活動体験のリポーターは、400字のリポートを書いてもらって冊子にする。皆さんもどうぞ。

以上